

ごみの戸別収集のモデル地区におけるアンケート調査結果について

1 概要

家庭から出るごみの減量化・資源化の更なる推進や地域包括ケア社会の実現に向けたごみ出し環境の改善を目指し、新たな収集体制を検討するため、令和元年5月から令和2年4月までの1年間、集合住宅や戸建住宅が混在する地区等をモデル地区として、戸別収集（建物ごとに道路に面した敷地内にごみを出し、収集する方法）の試行を実施いたしました。

2 実施したモデル地区

- (1) 金田地区
- (2) まつかげ台地区
- (3) 小野地区

3 対象したごみ

もえるごみ

※ もえないごみや資源については、現行どおり集積所を使用して収集。

4 収集日

- (1) 金田地区・まつかげ台地区：火曜日・金曜日（もえるごみの日）
- (2) 小野地区：月曜日・木曜日（もえるごみの日）

※ 収集日は変更なし。

5 もえるごみの収集実績

[年間収集量]

地区名	実施前	実施後	前年比
金田	561.3 t	490.8 t	87.4%
まつかげ台	305.8 t	277.1 t	90.6%
小野	249.7 t	210.7 t	84.4%
合計	1,116.8 t	978.6 t	87.6%

[1日平均収集量]

地区名	実施前	実施後	前年比
金田	5.4 t	4.8 t	88.3%
まつかげ台	2.9 t	2.7 t	91.5%
小野	2.4 t	2.0 t	81.9%
合計	10.8 t	9.5 t	87.7%

6 市民の意識把握

別紙のとおり

戸別収集モデル事業アンケート調査結果